

第2回 新飛行経路案に係る環境検証委員会 開催結果概要

■日時：令和5年11月6日（月）13時30分から15時45分まで

■場所：大阪府庁本館1階 第一委員会室

■会議の概要：

- 関係3府県から、新たな飛行経路に関する各地域の状況について説明した。
委員から、今後、本格的に地元説明を進めていくにあたり、新たに飛行経路が設けられる地域に対し、丁寧に説明を行ってほしい旨の意見があった。

- 航空機騒音の予測結果及び騒音対策の必要性の検討について、関西エアポート社及び事務局から説明した。騒音予測図は、最も厳しいケースであっても、関西国際空港及び神戸空港ともに、全ての陸域において環境基準以下になったこと、加えて、関西国際空港については、2期事業アセスメントの騒音予測図と比較し、縮小したことを確認した。騒音対策の必要性について、複数の委員から言及があり、検討を進めることとなった。

- 環境監視体制の現状を事務局から説明し、強化の必要性について議論した。

- 淡路地域における住民説明の進め方を兵庫県から説明し、スケジュール等の概要や資料について確認した。

以上